



# 2011年3月期 第2四半期 決算説明会

---

シスメックス株式会社

代表取締役社長 家次 恒

2010年11月5日

## 本日の内容

---

Chapter 1 2011年3月期 第2四半期 決算総括

Chapter 2 2011年3月期 業績予想

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

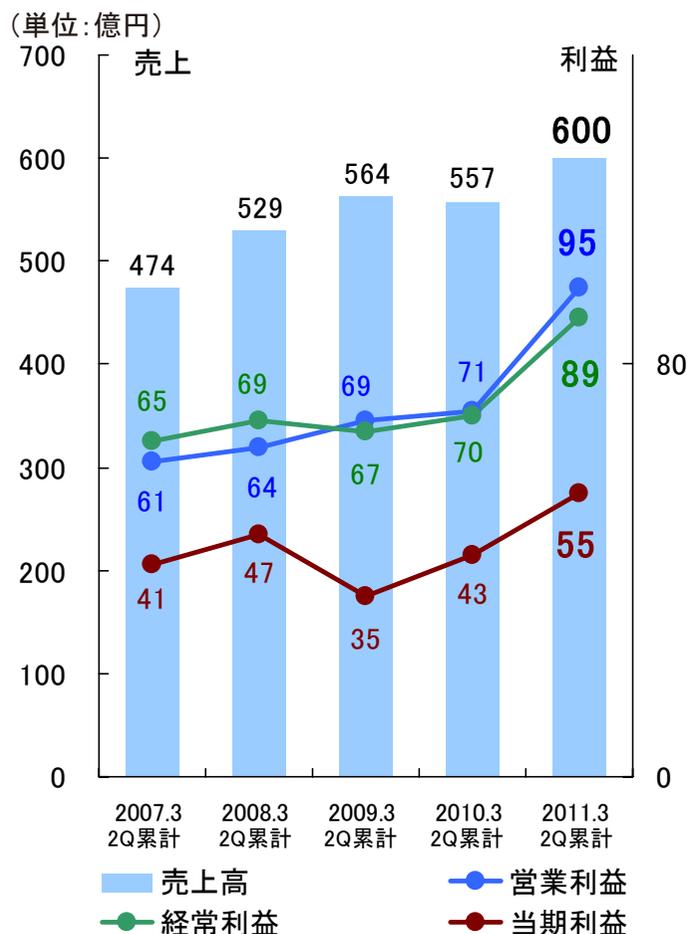
## Chapter 1

---

# 2011年3月期 第2四半期 決算総括

# 決算総括

— 大幅な円高の影響がある中、  
売上・利益ともに過去最高を達成 —



※公表数値は2010年5月公表 (単位: 億円)

	2011年3月期 2Q累計		2011年3月期 2Q累計		前年同期		前年同期比
	実績	構成比	公表*	構成比	実績	構成比	
売上高	600.6	100%	600	100%	557.4	100%	107.8%
売上原価	210.3	35.0%			201.4	36.1%	104.4%
販売費及び一般管理費	294.7	49.1%			284.5	51.1%	103.6%
営業利益	95.5	15.9%	75	12.5%	71.3	12.8%	133.9%
経常利益	89.6	14.9%	75	12.5%	70.2	12.6%	127.6%
当期純利益	55.0	9.2%	45	7.5%	43.1	7.7%	127.4%

- **売上高:** 全所在地において増収(日本を含む)  
海外所在地では二桁成長(現地通貨ベース)
- **営業利益:**
  - 米州、中国等の増収効果による売上総利益の増加  
(ヘマトロジー分野での5分類機器の増加等)
  - 機器のコストダウン等による原価率低減
  - 売上規模拡大に伴う販管費率の低減(為替の影響含む)
- **営業外損益:** 為替差損 7.0億円(前年同期 3.0億円)
- **円高の影響** 売上  $\Delta$ 38.7億円 営業利益  $\Delta$ 13.6億円

※前年同期為替レート適用の場合: 売上高 114.7%、営業利益 153.0%

設備投資 25.7 億円 減価償却費 34.8 億円  
研究開発費 61.1 億円

(単位: 円)

	11.3期2Q累計実績	11.3期2Q累計計画	前年同期
1 USD	89.0円	90円	95.5円
1 EUR	113.8円	125円	133.2円

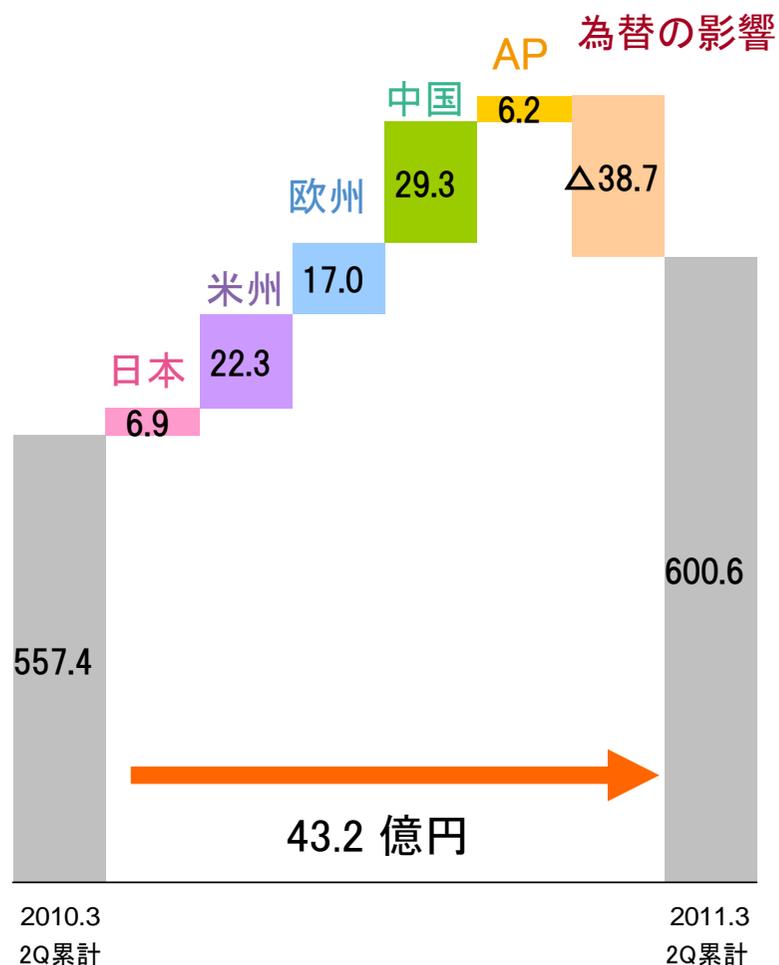
# 売上高・営業利益の増減要因



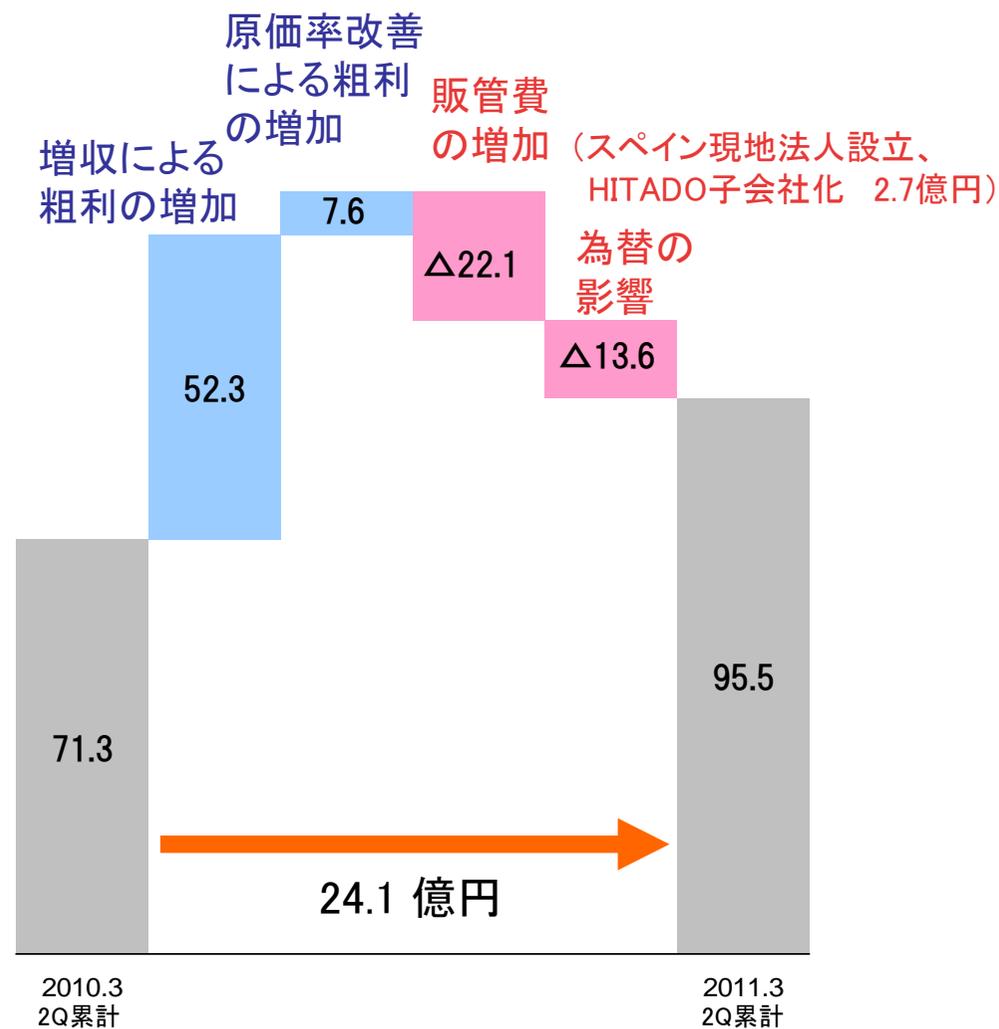
(単位: 億円)

## 売上高

※各地域の売上は為替の影響を除く



## 営業利益

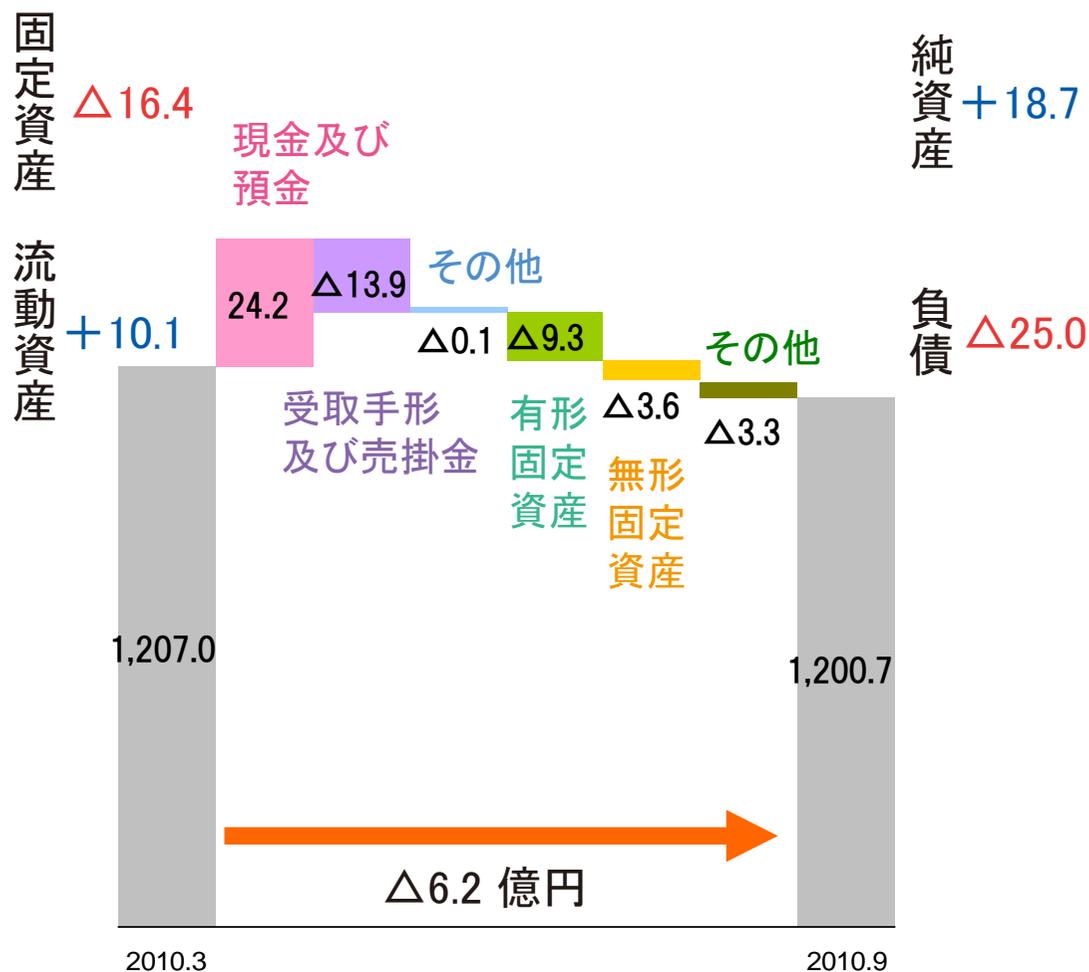


# 貸借対照表の増減要因

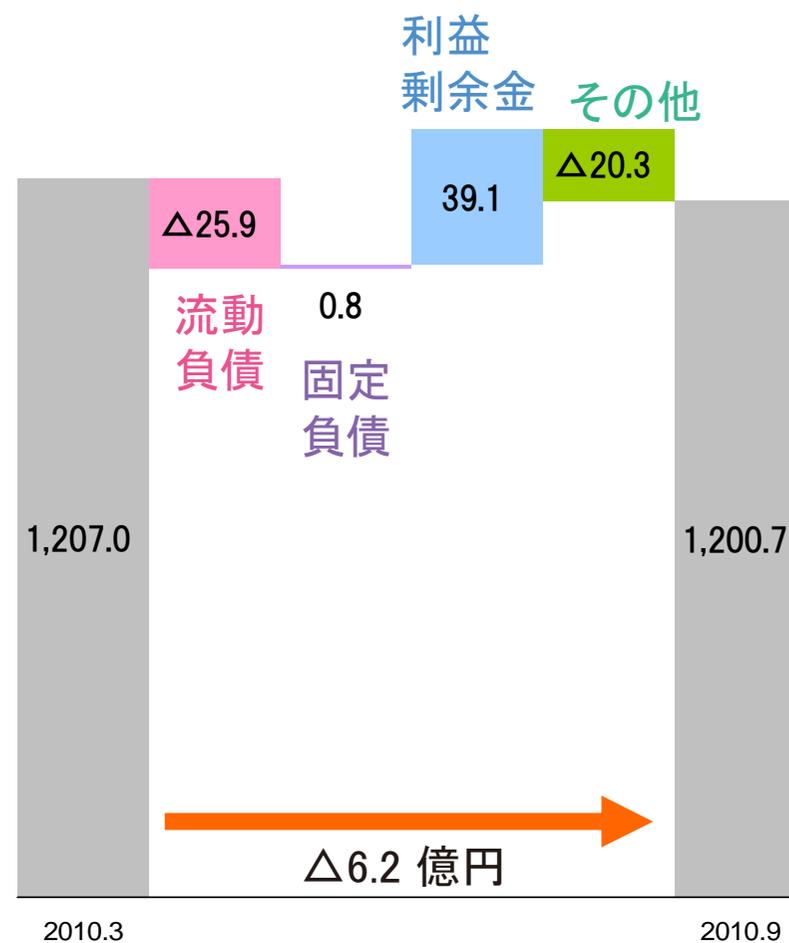


(単位: 億円)

## 資産の部



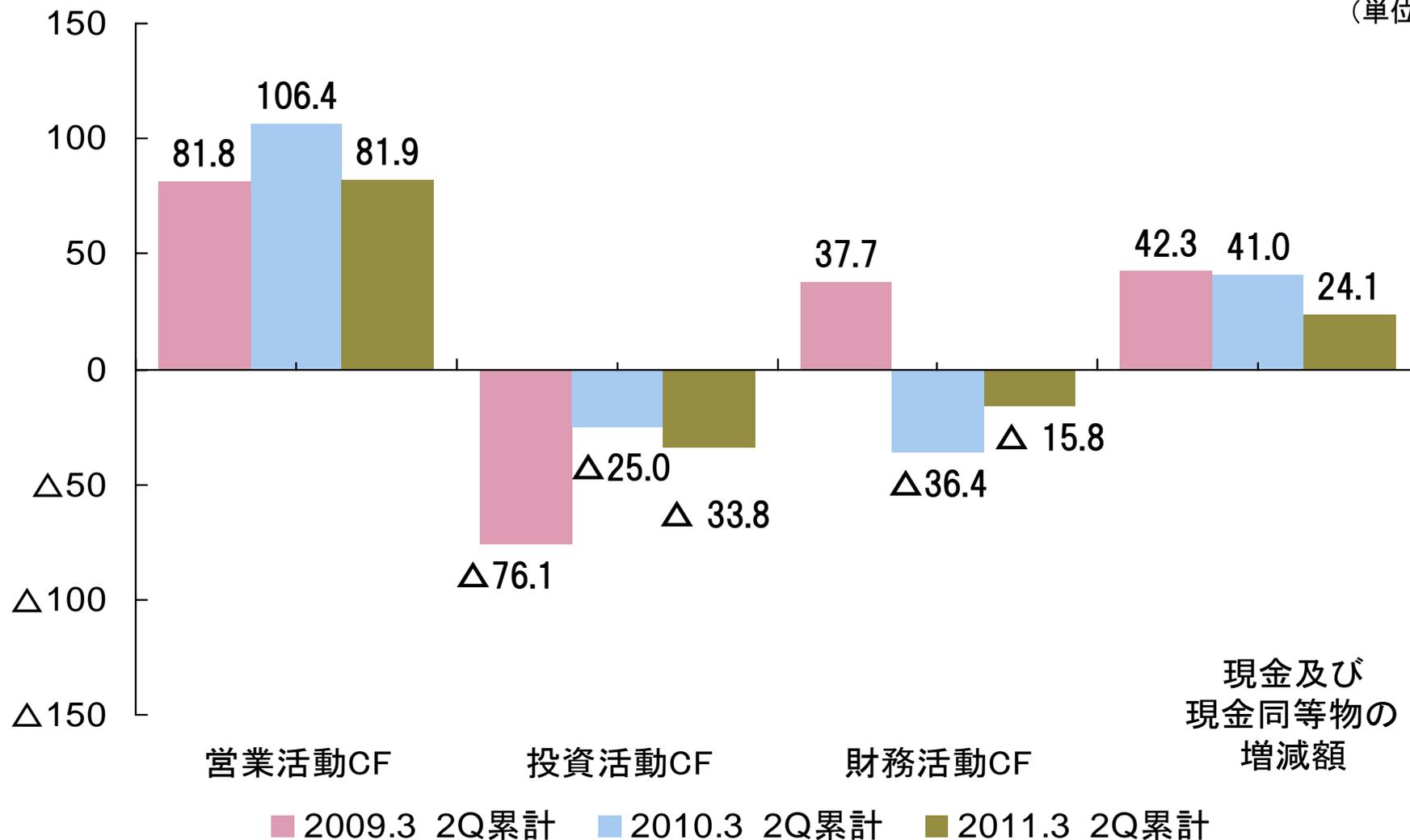
## 負債・純資産の部



# キャッシュフローの推移



(単位: 億円)



※現金及び現金同等物の増減額には、現金及び現金同等物に係る換算差額も含まれております。

# 所在地別売上高



● 所在地別売上高  
(外部売上)

(単位:億円)

		2011年3月期 2Q累計		前年同期		伸長率	
			構成比		構成比	(円)	(現地通貨)
売上高		600.6	100%	557.4	100.0%	107.8%	—
所在地別	米州	124.0	20.6%	113.6	20.4%	109.1%	117.2%
	欧州	168.9	28.1%	177.2	31.8%	95.3%	111.5%
	中国	77.9	13.0%	53.8	9.7%	144.7%	154.6%
	AP	32.2	5.4%	27.4	4.9%	117.8%	119.4%
	日本※	197.4	32.9%	185.3	33.2%	106.6%	—

※韓国、台湾、モンゴル等含む

● 為替レート

(単位:円)

	11.3期 2Q累計	前年同期
1USD	89.0	95.5
1EUR	113.8	133.2
1CNY	13.1	14.0
1SGD	64.7	65.6

# 米州における取り組み(所在地別)



(単位:億円)

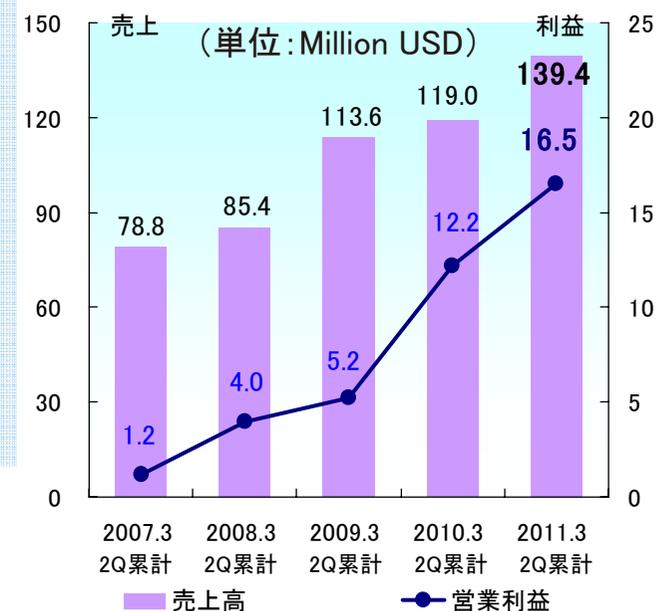
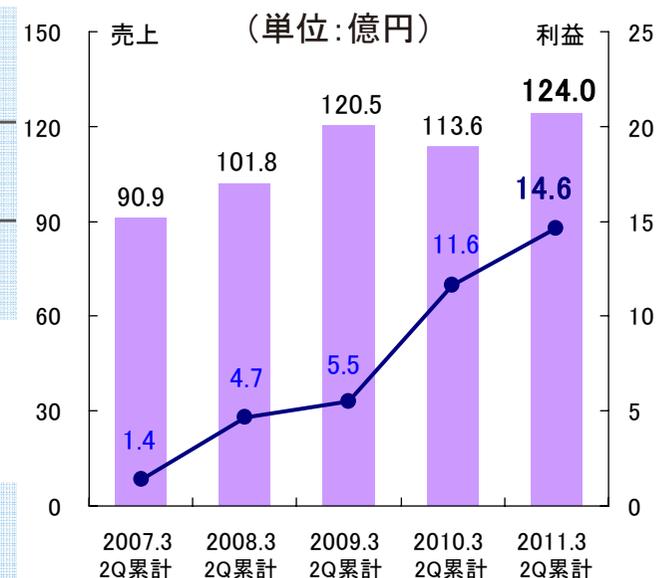
	2011年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	124.0	113.6	109.1%
営業利益	14.6	11.6	125.5%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 117.2%、営業利益 134.7%

## ● 北米でのヘマトロジー分野の直接販売が牽引し、売上が増加

- ▶ 北米: ヘマトロジー分野において、IHN(統合医療ネットワーク)、大手検査センターへの販売が好調
- ▶ 中南米: 景気後退の影響が軽減し、需要が回復基調

## ● シェア拡大に伴う機器・試薬の増収効果が販管費の増加を補い、営業利益が増加



# 欧州における取り組み(所在地別)



(単位:億円)

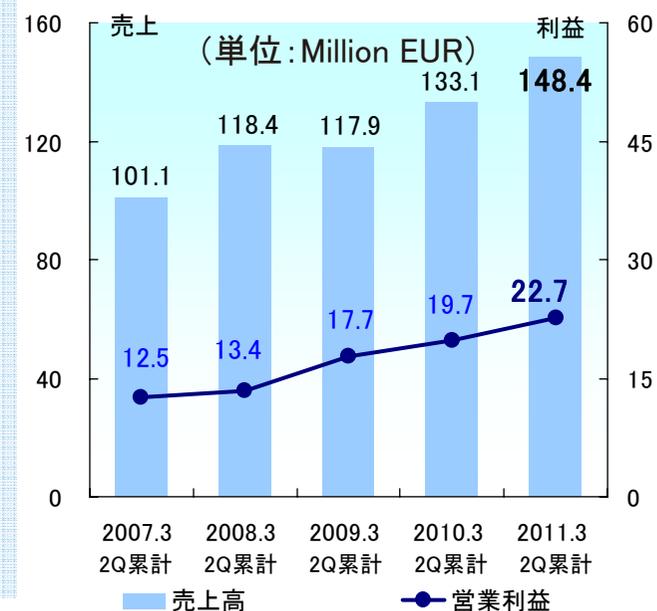
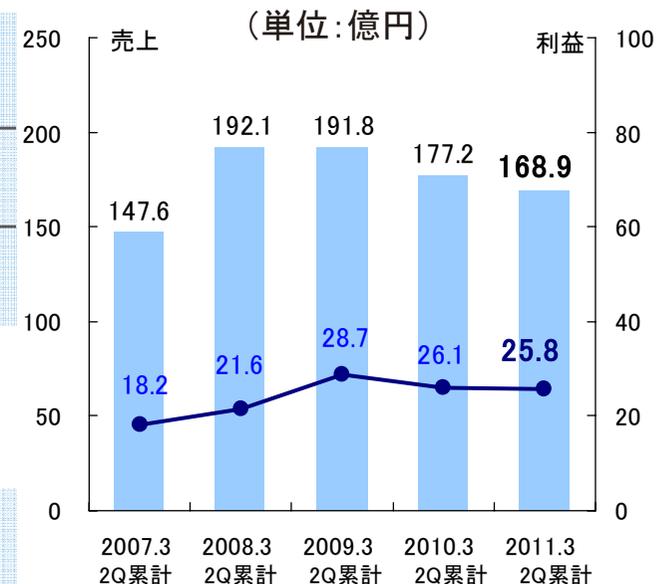
	2011年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	168.9	177.2	95.3%
営業利益	25.8	26.1	98.9%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 111.5%、営業利益 115.6%

● 財政危機の影響は残るものの、現地通貨ベースでは  
主要5カ国のヘマトロジー分野を中心に売上が二桁伸長  
(イタリア、スペインも回復基調)

- ▶ イタリア: 機器のアップグレードが進展
- ▶ スペイン: システム化の需要が拡大
- ▶ 北欧: デンマークでの大型入札案件獲得
- ▶ 東欧・ロシア: ヘマトロジー 3分類を中心に販売が拡大

● 直販化の進展と試薬売上の増加により、現地通貨ベースでは営業利益が増加



# 中国における取り組み(所在地別)



(単位:億円)

	2011年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	77.9	53.8	144.7%
営業利益	14.4	12.6	114.5%

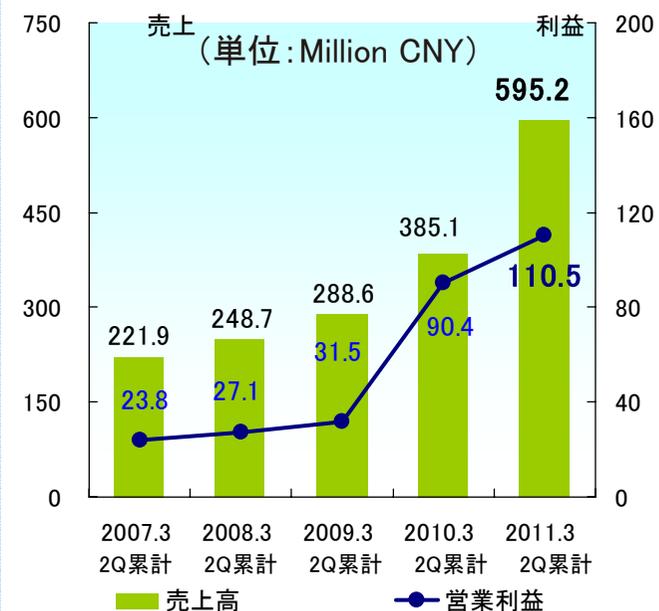
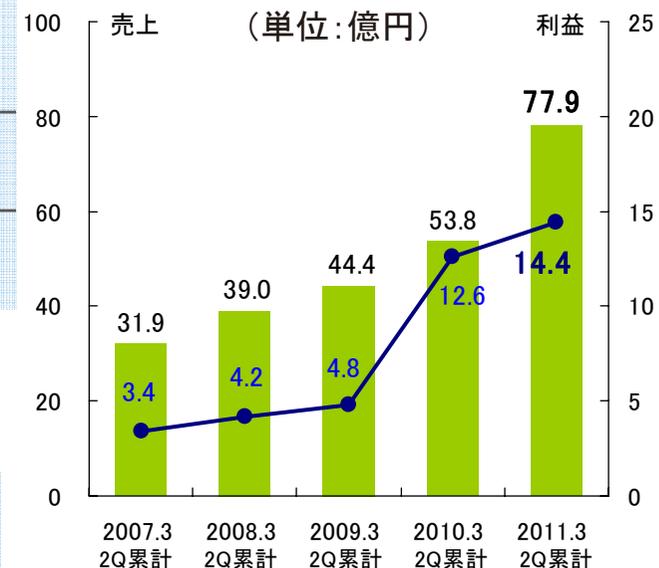
※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 154.6%、営業利益 122.3%

● 医療需要の拡大、アップグレード化の進展に伴い、ヘマトロジー、尿、血液凝固分野において、継続して売上が増加

- ▶ ヘマトロジー分野: アップグレードの急速な進展(3分類→5分類)、システム化の需要拡大
- ▶ 尿分野: 機器更新、システム化によるソリューション提案の増加
- ▶ 血液凝固分野: 線溶系項目の需要拡大

● 大幅な増収と代理店販売による固定費比率の低下により、営業利益が増加

(グループ間取引価格の変更により伸長率は低下)



# APにおける取り組み(所在地別)



(単位:億円)

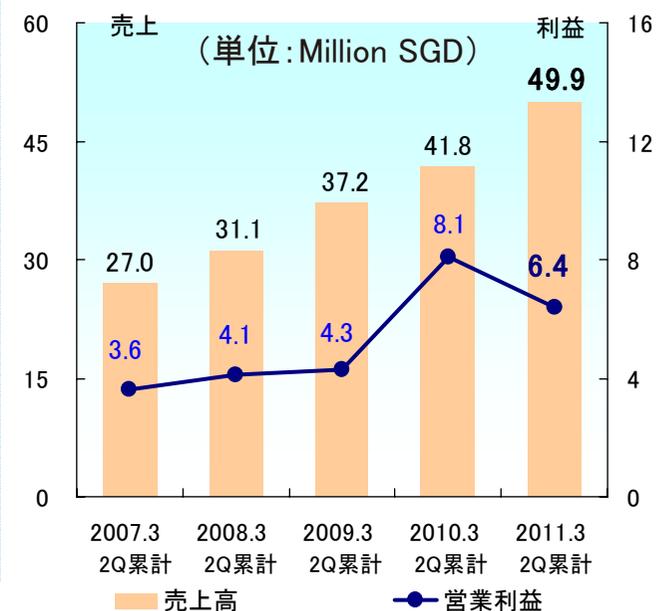
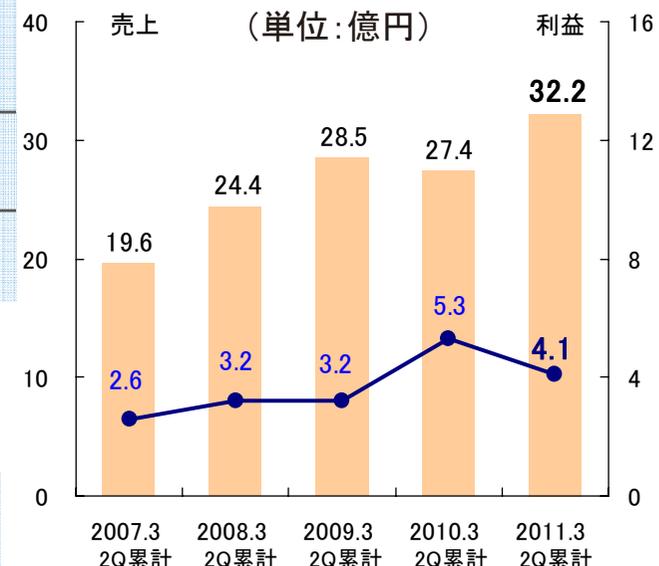
	2011年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	32.2	27.4	117.8%
営業利益	4.1	5.3	78.2%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 119.4%、営業利益 79.3%

● 経済成長とともに、ヘマトロジー分野での上位機種(5分類、システム)の需要が拡大し、売上が増加

- ▶ インド: 現地代理店へのサポート強化によりヘマトロジー 5分類の需要拡大
- ▶ インドネシア: 直接販売により継続的にシェア拡大
- ▶ オーストラリア: 大型入札案件獲得
- ▶ ベトナム: 現地法人設立により直接販売を開始

● グループ間取引価格の変更と販売・サービス体制整備に伴う販管費の増加により減益



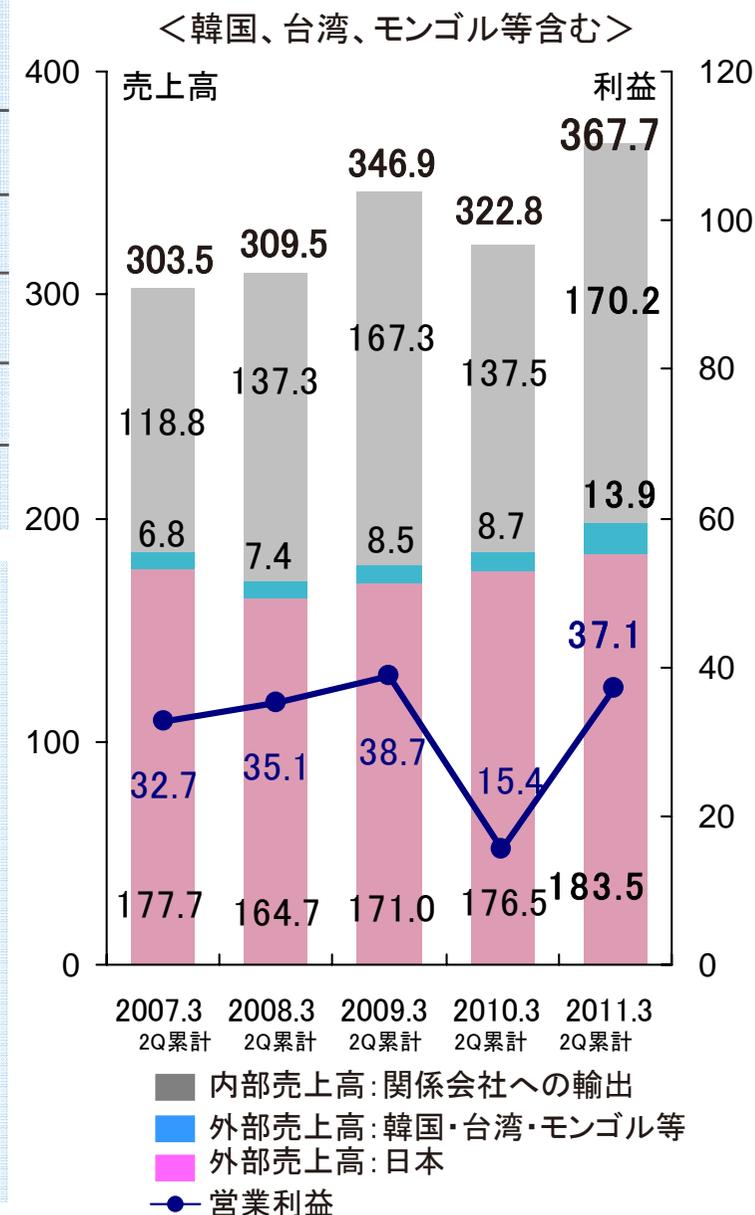
# 日本における取り組み(所在地別)



(単位:億円)

		2011年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高		367.7	322.8	113.9%
外部	日本	183.5	176.5	103.9%
	韓国・台湾・ モンゴル等	13.9	8.7	159.6%
内部		170.2	137.5	123.8%
営業利益		37.1	15.4	240.7%

(単位:億円)



- **日本:**
  - ▶ 診療報酬改訂により、市場へプラスインパクト
  - ▶ ソリューション提案を推進し、大型案件を多数獲得
  - ▶ 免疫分野は試薬項目拡充に伴い順調に拡販
- **韓国・台湾:**
  - ▶ ヘマトロジーシステム、尿分野の大型受注を獲得
- **日本国内の原価率改善、グループ関係会社(海外)への売上増加、グループ間取引価格変更、受取ロイヤリティ会計処理方法変更により増益**

## Chapter 2

---

# 2011年3月期 業績予想

## ● 経済回復への足踏み続く

- ▶ 大幅な円高等により、不安定な景気見通しが継続
- ▶ 中国を中心とした新興国が牽引（中間所得層の拡大に伴う市場構造の変化）

## ● ヘルスケア市場の変化

- ▶ 医療制度改革による公的医療への投資増加（中国）と診療報酬のプラス改訂（日本）
- ▶ 総合電機メーカーなど異業種からの参入

### シスメックスの取り組み

- 世界初の「全自動尿統合分析装置」を開発（尿定性検査と尿沈渣検査を1台で測定可能）
- 中国を含むアジア諸国向けに、生化学分野の製品ラインアップを拡充予定
- 急成長する中国市場の需要増に対応し中国 済南の試薬工場拡張計画発表



全自動尿統合分析装置  
UX-2000



完成イメージ(済南 試薬工場)

# 連結 通期業績予想

(2010年5月公表より修正)



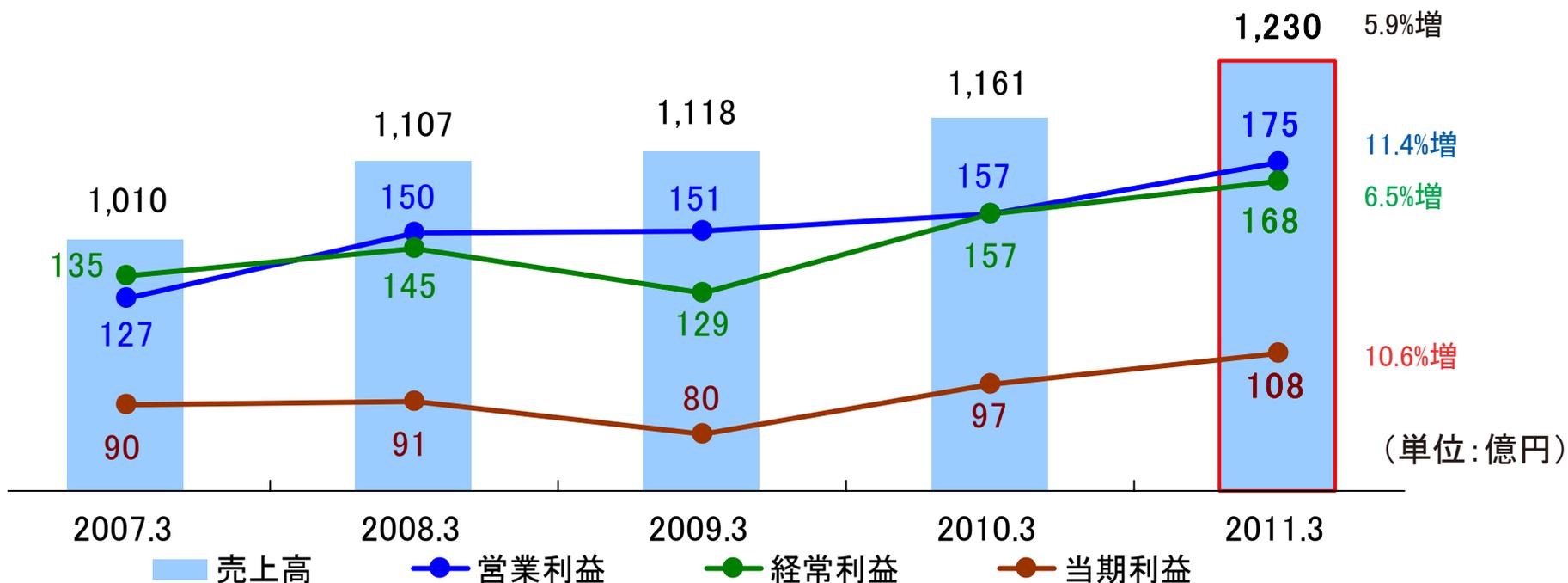
## 2011年3月期 連結業績予想

● 売上高 : **1,230 億円** ● 営業利益 : **175 億円** ● 経常利益 : **168 億円** ● 当期純利益 : 108 億円  
 ● 営業利益率 : **14.2 %** ● 経常利益率 : **13.7 %** ● 当期純利益率 : **8.8 %**

### 投資計画

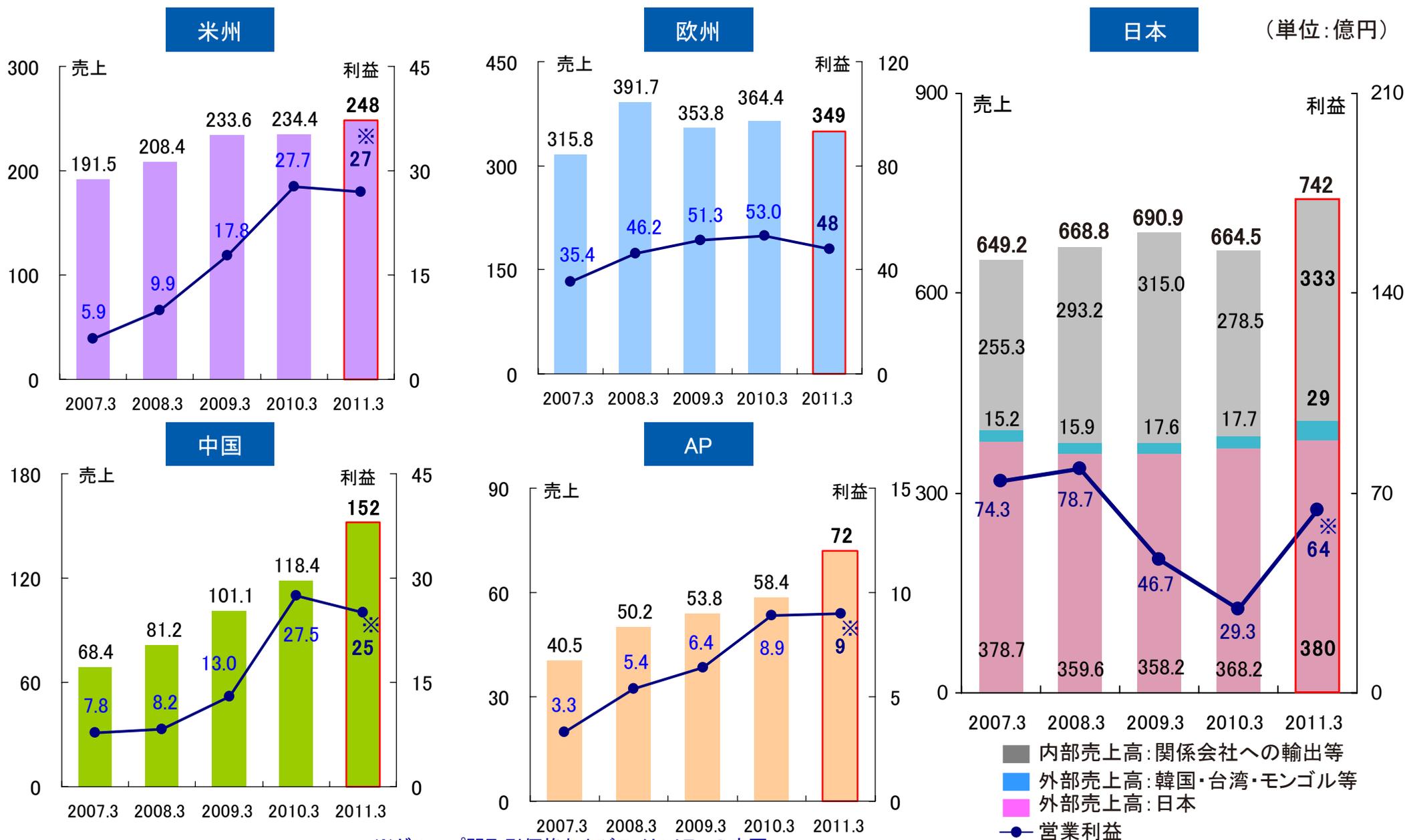
● 設備投資 : 60 億円 ● 減価償却費 : 70 億円 ● 研究開発費 : 121 億円

下期想定為替レート: 1USD = ¥ 80 1EUR = ¥ 110  
 通期想定為替レート: 1USD = ¥ 84.5 1EUR = ¥ 111.9  
 ※ 期初設定為替レート: 1USD = ¥ 90 1EUR = ¥ 125  
 2010年3月期実績レート: 1USD = ¥ 92.9 1EUR = ¥ 131.2



# 所在地別 通期業績予想

(2010年5月公表より修正)



# 予想配当額



	中間	期末	年間	配当性向
2011年3月期 (予想)	28 円	28 円	56 円	26.6 %
2010年3月期	25 円	31 円	56 円	29.4 %

# We Believe the Possibilities.

## シスメックス株式会社

〈お問合せ先〉

シスメックス株式会社 IR・広報部

・電話: 078-265-0500

・メールアドレス: [info@sysmex.co.jp](mailto:info@sysmex.co.jp)

・URL: [www.sysmex.co.jp](http://www.sysmex.co.jp)